

大泉図書館だより

令和8年3月1日 第117号



大泉図書館キャラクター
おおちゃん いずみん



大泉図書館からのお知らせ



大泉図書館 特別館内整理期間へのご理解・ご協力をおねがいたします。

特別館内整理期間のため、下記の通り休館いたします。

【休館期間】令和8年3月9日(月)～令和8年3月13日(金)

9:00～20:00
9:00～19:00

○特別館内整理期間とは

練馬区立図書館では年1回、各館にて蔵書点検をおこないます。所蔵資料が紛失していないか、本来あるべき場所に正しく排架されているかなど全ての資料のチェックをおこなうため、一定期間休館して、蔵書データと照らし合わせ、点検作業をし、その後、開架・閉架の棚清掃作業を行います。また、この期間を利用して、館内の修繕や本棚の位置変更などをする場合があります。

尚、この期間は通常の休館日同様、貸出日数には含まれません。また、休館期間中、ブックポストへ、本の返却は可能ですが、壊れやすい視聴覚資料・紙芝居・布の絵本などの返却はご遠慮ください。

【休館日カレンダー】 ○印が休館日です

日	月	火	水	木	金	土
3月 1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

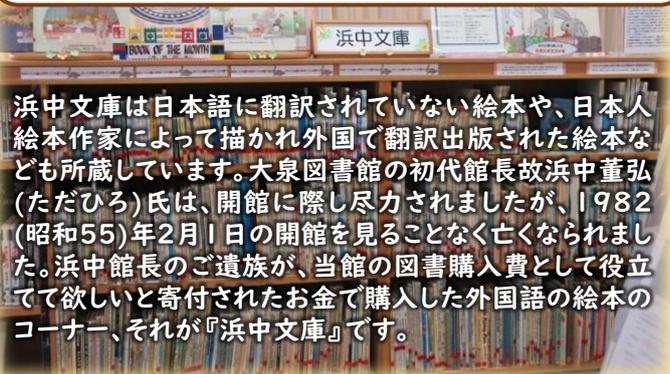
2月の「浜中文庫を楽しむ会」で紹介された1冊

「The magic apple(魔法のりんご)」
By RAYNER SUSSEX
illustrated by DAVID HIGHAM

小さな町で起こったお話です。

MRs Potter の小さな庭のりんごの木に、真冬になっても、大きく真っ赤なりんごが残っていました。町長は、「魔法のりんご」にちがいないと直感し、Mother Rankin 屋敷を訪れます。町長の下心を察し、「魔法のりんご」とは認めるが願いを叶える条件は明かさず。町長の命で資料を検索した Rambo もしかり。さて、町長は全町民の強い願いを代表するふりをして、実際は、自分のための巨万の富を願って、りんごをかじると…。

現在の会員数は10名程。毎月、大泉図書館の会議室を利用して活動しています。毎回、浜中文庫コーナーの中から作品を選び原文と翻訳、選定理由を発表していきながら作品を味わい深く知ることを目的とした会です。



浜中文庫は日本語に翻訳されていない絵本や、日本人絵本作家によって描かれ外国で翻訳出版された絵本なども所蔵しています。大泉図書館の初代館長故浜中董弘(ただひろ)氏は、開館に際し尽力されましたが、1982(昭和55)年2月1日の開館を見ることなく亡くなりました。浜中館長のご遺族が、当館の図書購入費として役立てて欲しいと寄付されたお金で購入した外国語の絵本のコーナー、それが『浜中文庫』です。



図書館員おすすめ!!



一般書

『英国王立園芸協会とたのしむ植物のふしぎ』
ガイ・バーター/著 北綾子/訳
河出書房新社 請求記号 470



英国王立園芸協会園芸チーフアドバイザーである著者が、誰もが一度は思い浮かべたであろう植物にまつわる様々な疑問に、丁寧な解説を添えて答える本書。イラストや写真は見るだけでも楽しい一冊です。
(R. N)

青少年

『エモい浮世絵図鑑』
岡部昌幸/監修 三オブックス 請求記号 Y721



江戸の浮世絵を「きゅん」「どきどき」「ほれぼれ」「しみじみ」「ぞわぞわ」「にやにや」の章に分け「エモい」視点で読み解く一冊。名作の背景や人物の心情を現代的感性で紹介されており、浮世絵の魅力を新鮮に味わえる図鑑です。
(M. M)

一般書

『人はなぜ爬虫類を飼うのか』
ブームと規制の60年史』
坂爪真吾/著 光文社新書 請求記号 666



ペットとして爬虫類を飼育することが、社会に根付いた現在。40年近く爬虫類を飼い続けている著者が、爬虫類飼育の歴史を整理し、自分の飼育の経験や失敗から、人間と爬虫類の明るい未来を模索していく本です。
(S. O)

青少年

『自分だけの秘密 10分後にココロに効くアオハルショートストーリーズ』
日本児童文芸家協会/編 フレーベル館 請求記号 Y721



誰しも秘密を持っています。その秘密が原因で心苦しくなったり、人間関係が壊れてしまうかも…と不安になったことはありませんか？この本はそんな秘密を持った9つのショートストーリーです。心優しいお話なのでぜひご覧ください。
(K. A)

ミニライブラリーニュース(2/25~3/22)より抜粋 オリジナル版は1階男子・女子トイレにてご覧いただけます。

テーマ『見つけたものは』

『坂の中のまち』中島京子/著 文藝春秋 請求記号カ
大学進学を機に上京した主人公・真智が下宿することになったのは、坂だらけのまち、文京区小日向。個性の強い人に囲まれた真智の新生活は、小さな不思議と謎に彩られ、恋模様も展開する連作短編集です。横溝正史の「D坂」、安部公房の「靴」など、舞台となった坂に思いをはせて、歩いてみたくになります。

『路上のセンス・オブ・ワンダーと遙かなるそこらへんの旅』宮田珠己/著 垂紀書房 請求記号シ
本書で著者が唱えるセンス・オブ・ワンダーとは“Wander=ぶらぶら歩き”で何の変哲もない街に感応できる感性のこと。小さな、そしてマニアックな発見を全力で楽しむ散歩エッセイです。

※ミニライブラリーニュース:大泉図書館の図書館員が決めたテーマに基づき、毎月2冊ずつ大泉所蔵の本を紹介しています。

テーマ『日常のそばに息づく者』

『妖精学大全』井村君江/著 東京書籍 請求記号 388
貴方が思い浮かべる妖精は、どんな姿をしていますか？妖精は時として神話に、伝承に、物語に、人々の営みのあらゆる場面で顔をのぞかせます。本書では、主にヨーロッパを中心に広まった妖精、その姿かたちから言動に至るまでを、絵画や文学、研究の観点で紹介し、解説していきます。

『妖精物語について ファンタジーの世界』J.R.R.トールキン/著 猪熊葉子/訳 評論社 請求記号 909
妖精が登場する物語に焦点を絞った一冊です。『指輪物語』のトールキンが、妖精物語やファンタジー世界について、人の「創造力」によってつくられた「物語」であることに価値を見出し、あらゆる人のためにつくられた世界であることを説いたエッセイになっています。



3月の企画展示



展示期間 2月25日~3月22日

一般・特集「春～出会いと旅立ち～」

3月、春の季節に合わせて卒業や旅立ち、新生活などのテーマの本を集めて展示します。

生活・くらしの特集「片づけたい！」

何かと面倒な人生をスッキリさせるヒントとなるような本を集めて展示します。

地域展示「大人のための絵本の会 50回記念展示」

大人のための絵本の会第50回を記念し、これまでに参加者が作成した絵本紹介POPの中からスタッフが選んだベストな50枚をその絵本と共に展示します。

浜中文庫展示「Dear BABY(あかちゃんへ)」

赤ちゃんの好きなものがいっぱい!! イギリスの絵本作家夫婦による作品を浜中文庫所蔵の中から展示します。

青少年・特集「はじめての○○」

タイトルにはじめてが付く本や、新しいことに挑戦する本を展示します。

児童・特集「ちいさなおはなし」

3月2日の「ミニの日」にちなんで「小さいもの」が出てくる本を展示します。

視聴覚・特集「CHILL」

ヒーリングミュージック・アンビエント等のリラックスできる音楽や作業用・就寝用のCDを展示します。



※展示資料は、貸出しできますので、お気軽に手に取ってご覧ください。

発行:練馬区立大泉図書館

指定管理者:株式会社図書館流通センター

令和8年3月1日発行 第117号



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用